

第57回 D-Wind Rally 『切り捨てられた絹産業遺産』 問題の答えと解説

2014/9/15

距離(km)		問題		正解率
スタート～1CP	11.67	問題A	50	91%
1CP～2CP	4.54	問題B	2594	59%
2CP～3CP	13.13	問題C	小林千代子	100%
3CP～4CP	9.02	問題D	月、火、水、木、金曜日	86%
4CP～5CP	10.31	問題E	2626m	100%
5CP～6CP	9.52	問題F	小淵恵三	100%
6CP～7CP	13.04	問題G	高山温泉ふれあいプラザまでの距離が違う。	77%
7CP～8CP	9.79	問題H	300cmまたは、301cm	36%
8CP～9CP	12.77	問題I	炭窯	95%
9CP～10CP	10.89	問題J	1130日後	86%
10CP～FCP	13.47	問題K	危険物	95%
	118.15	問題L	117年	91%
		問題M	1)15cm	27%
《エンジョイクラス》		問題N	小野子山	86%
スタート～1CP	11.7	問題O	白井温泉こもちの湯に入っている人	95%
1CP～2CP	4.5			
2CP～3CP	13.1			
3CP～4CP	9.0			
4CP～5CP	10.3	問題X-1	しゃへい装置	86%
5CP～6CP	9.5	問題X-2	6CP	90%
6CP～7CP	13.0	問題X-3	トイレ	95%
7CP～8CP	9.8	問題X-4	公衆電話BOX	100%
8CP～9CP	12.8	問題X-5	1CP	86%
9CP～10CP	10.9	問題X-6	18図(17図先も正解とします)	95%
10CP～FCP	13.5	問題X-7	(C) - (M) - (O) - (A) - (I)	76%
	118.1			

【解説】コース

台風など大雨による通行止めなどもなく、無事開催を終了する事が出来ました。ただ、問題I、Jを設定した東谷風穴までの道が、少し荒れていたでしょうか？ 事故などの報告は頂かなかったのも、皆さん大丈夫だった様ですね。一組、途中熊に遭遇された様で、断念された様です。

林道がメインのコースでしたが、やはり夏場の草の伸び方がすごく、あっちこっちで草洗車状態になっていた様です。冬場の積雪時は林道を走れませんし、夏場は草に悩まされますし、どうしたものでしょうか？

皆さんにワックスを厚めに塗って頂いて、参加して頂くしかないかな・・・？(笑)

【解説】距離

1CPまでの距離をスタートからではなく、ODからの距離を答えられた方がいらっしゃいました。DWRの場合スタートから1CPまでの距離ですので、ご注意ください。このCP以外の距離の誤差は小さかったので非常に勿体無いです。

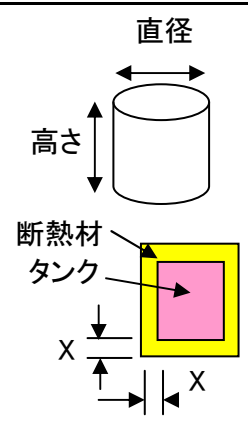
約3割に相当する6チームが距離減点が1ケタでした。マリモスターズさんは、減点4と言う素晴らしい誤差でした。皆さん、極端なショートカットはされない(できる道幅ありませんが・・・)と思いますので、コーナのライン取りによる差より、車格(重量、全長、全幅など)、駆動の違いによる差が出ていると思われます。1ケタ減点のチームの車種を見ると、4WD(ランエボ、インプ)、FR軽、FF(VOXY)、4WD軽、FF軽とバラバラですから、皆さん2次補正を掛けられておられるのでしょうか。

駆動方法と車格から見ると、VOXYが試走車SX4に近く、距離が合っている様に思います(1組は、上記の通り1か所だけ大量減点)。全く根拠のない、私の感覚だけの話ですが・・・(^_^;;

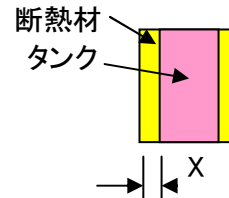
【解説】クイズ

今回は、解釈に相違が出るような問題は無かったと思います。各問題の解説をご覧ください。

A	<p>ぶどうが「5」、りんごが「11」、いちごが「1」 ありましたので、 (「りんご」-「いちご」)×「ぶどう」=(11-1)×5=50 となります。 案内図の下にあった写真に写っているぶどうを気にされた方がお二人いらっしゃいましたが、素直に答えて頂ければ良かったです…(^_^;;</p>
B	<p>単位が「m」で表されている数字があった説明は、【渋川スカイハイランドパーク】:460m、【棚下不動の滝】:37m、【白井宿】:800mでした。これらを加えると、1297になります。 ところが、説明文は、日本語と英語の2種類ありました。よって、2倍にした2594が正解になります。</p>
C	<p>一時期流行った(?)市町村合併問題でした。最優秀作品を詠んだ人は、「東村(吾妻郡) 佐藤正子」と「伊香保町 小林千代子」さんでした。市町村合併で伊香保町が現在渋川市になっています。 帰宅後、調べて頂く必要がありました。</p>
D	<p>「ローカル路線バス乗り継ぎ人情ふれあい旅」をご覧になっている方が何人いらっしゃったのには、正直驚きました(笑) バス停の時刻表には、『土・日・祝日は運休』とありましたから、それ以外の平日=「月、火、水、木、金曜日」になります。彼らが乗った翌日、休業だった貝掛温泉に宿泊しましたが、放送の時に『何で週末の土曜日に休んでいるの? もしかしてこの番組のための仕込み?』って思った覚えがありますので、彼らはその前日の金曜日にこのバス停を通るバスに乗った事になりますね。 女将のブログは、こちら⇒ http://www.kaikake.jp/blog/2012/12/2013.html</p>
E	<p>説明板には、『幹線農道事業費 7億8千万円』とありましたので、「幹線道路単位当たりの事業費」の『1m当たり29万7千円』で割ると、答えが得られます。 $780,000,000(\text{円}) \div 297,000(\text{円}/\text{m}) = 2626(\text{m})$ となります。</p>
F	<p>これは、『赤根トンネルについて』の説明看板を確認してもらえば、簡単でした。 『おぶっちゃん』(私はこう呼んでいます(笑))は、このトンネルのある高山村の隣町の中之条町の出身で、中学1年まで中条にいたようです。</p>
G	<p>両側の「施設ガイドマップ」は、掲載しているエリアが現在地の北側と南側と異なっていましたので、両方に共通する施設、即ち現在地の周辺の施設だけを確認して頂ければ、簡単だと思ったのですが…(^_^;; 『作成者は答えが判っているから簡単だけど、1から確認するのは大変です!』とのお叱りの言葉を頂きました…m(^_^)m でも、看板を作成する時に、『あれ?』って気が付かないのかな…? 別の人がそれぞれの看板を作成したのかな…? 個人的には、こんな間違いがすごく気になります(笑)</p>
H	<p>忘れた頃に『DR7つ道具』が必要な問題でした。人が来そうにない場所でないと、この手の問題は設定できませんからね(笑) ベンチの板が「扇形」の板ではなく、「台形」の板を使っていたので、計測位置によって誤差を生じる事への配慮が抜けていました。土の誤差を認める問題文にすべきでした。 ただ、ベンチの板の直線部分で計測すると300cm、板の角部分で計測すると301cmでしたので、この何れかを記載されている方を正解としました。 『外径』を『外周』と勘違いされた方がかなりいらっしゃいました。勿体ないです。</p>
I	<p>道中大変でしたが、東谷風穴まで行って欲しくて、ネットで検索しても出て来ない問題にしました(笑)</p>
J	<p>中之条町史に指定された日が、平成19年1月19日で、国指定史跡に指定されたのが平成22年2月22日ですので、日数計算をして頂ければ求められたと思います。ちなみに2008年は閏年でした。 平成19年1月19日 2007/1/19 平成22年2月22日 2010/2/22 1130 日後</p>
K	<p>これは、私自身が、『え`~、こんな分別あり! ?』って驚いたので問題にしました。 「生ごみ」以外は、全て「危険物」なのかな…?</p>
L	<p>明治30年4月に保安林制度が制定されて、この看板が立てられた平成9年に100周年ですから、今年(平成26年)で117年になりますね。</p>
M	<p>shixpoDR#21、22と三角形の面積や円周を求めてもらうクイズが続いていますが、今回はちょっと難しい円柱の体積を求める公式を使い、方程式を解いてもらう問題としました。皆さん計算式(公式)を覚えていらっしゃいましたか?(笑) 円柱の体積は、「底面積」×「高さ」=「半径×半径×3.14」×「高さ」です。 温泉貯湯槽の銘板には、【容量 180m³】【直径 6600mm】【高さ 6100mm】とありました。この直径、高さから体積を求めると、 $3.3(\text{m}) \times 3.3(\text{m}) \times 3.14 \times 6.1(\text{m}) = 208(\text{m}^3)$となり、銘板の容量の180m³より大きいので、タンクの周りに断熱材が巻かれていると想像できます。 断熱材の厚みを「X」とすると、 $(3.3 - X) \times (3.3 - X) \times 3.14 \times (6.1 - 2X) = 180$ という方程式になります。 方程式を解いてもらっても良いですが、今回は3択問題にしていますので、一つ一つ選択肢を入れて計算してもらっても良かったと思います。 15cmで計算すると、180.7になりますので、銘板の容量に等しくなります。 右中の図の様に、タンクの上下を含む全面に断熱材が入っていると考える事がポイントでした。</p>



右下の図の様に、タンクの上下には断熱材が無く、胴体周囲のみと考えて計算すると、25cmの場合に178.2になりましたね。
熱の対流を考えると、タンクの上面が一番放熱が大きくなりますから、上下に断熱材が入っていないことはあり得ないですね。



N 評判があまり良くない？(笑)、デジカメ活用問題でした…(^_^;; 個人的には『新DR7つ道具の1つとっているのですが…。

問題文に、「【小野上温泉周辺登山道】に標高の表記がある4つの山」と記載し、予めスタート地点でどの辺りの山の標高を控えておくかを判断してもらう様に配慮したつもりですが、大変だったでしょうか？

スタートの案内図、8CPの案内図の小野上温泉周辺の4つの山の標高は、右の表の通りでした。

	スタート案内図	8CP案内図
十二ヶ岳	1201m	1200.9m
中ノ岳	1153m	1153.8m
小野子山	1203m	1208.3m
雨乞山	931m	931.4m

O 同じ案内板で違う所＝現在地(案内板の設置されている方角が違うという変な問題もありましたが…(^_^;;)ですから、ヒントを参考に考えてもらえば意外と簡単だったのでは？

現在位置の表示が大きく(使う側としては大きい方が親切ですね)、スタート近くの「白井温泉こもちの湯」に入っている人がスタート地点の案内板では隠れていました。



X問題のキーワードは、『子持山(komochiyama)』でした。コース案内に読み方を入れてヒントにしました。優しい作成者でしょう?(笑)

X-1 24図内にありました。同じものが20本くらい並んでいて、背の低い電柱も沢山あって、きっと皆さん『何?』って思われたと思いますが、意外と見落とされた方がいらっしゃいました。一番前方の柱に『しゃへい装置』との表示がありました。

振り返ると榛名山が綺麗に見えていました。



X-2 これも意外と難しかった様です。6CPのチェックラインの電柱の少し手前、高山村役場のフェンスに掛かっていました。



X-3 スタートの問題Cの向こう側に見えていたと思います。問題Cの写真では、右側の俳句の立札で微妙に隠れています。カメラアングル苦労しました(笑)

X-4 これは、問題なかったでしょうね。

X-5 これは、チョットいやらしい設定でした。コマ図3図の出口で正面に問題の写真とよく似た建物(蔵)と家紋の様なものが見えたと思います。問題の家紋は、この建物(蔵)の反対側にありました。1CPで振り返ってもらうと見えたと思います。コマ図3図で『あっ、でも違う…』って思ってもらい、1CPでの確認を忘れてもらう設定でした(笑)

X-6 問題の写真をトリミングしすぎて、何が写っているのか判らなかったでしょうか？でも、18図に行ったら、『あっ、これだー』って判ったでしょう？

X-7 DWR56に引き続き、1つのX問題の中にたくさん見つけないといけないものがある設定で、更に距離を控えないといけない問題で大変だったでしょうね…m(~)m おまけに、開催期間途中から草が伸びてしまい(M)の石碑がほとんど見えない状況になっていた様です。

- (A) 22図地点 8CPから5.9km地点にありました。
- (C) 11図の少し手前 5CPから0.2km地点にありました。
- (I) 15図先 7CPから6.2km地点にありました。
- (M) 23図内 9CPから1.2km地点にありました。
- (O) 10図先 4CPから5.2km地点にありました。



(M)は右の様な状態だった様です。これは、判らん!(笑)

今後は、群馬の草の勢いを甘くみない事と、住民の除草に期待しないようにします…m(~)m